



## 岩村 みゆき 議員

### Q・健康寿命を延ばす取り組みを

### A・健康マイレージ事業の検討を始めた



**Q** 特定検診の受診率は全国平均より3%近く低い現状である。それで、今年度受診料が無料となったと思うが申し込みの様子はどうか。

**A** 生活福祉部長

今年度より、受診しやすいように無料とした。6月の集団検診の申し込み者は581人で、昨年と比べ3人増加している。

**Q** 健康を保つため運動も重要と考

える。世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」に、参加してはどうか。

**A** 生活福祉部長

「チャレンジデー」は、日常的なスポーツの習慣化に向けた動機づくりや地域の活性化を目的にしたイ

ベントである。保健事業として実施する予定はない。

**Q** 愛知県は26年度より、「あいち健康マイレージ事業」

を行っているが、これはどのようなものか。

**A** 生活福祉部長

各種健康診断の受診、健康講座、ボランティア活動など、健康づくりメニューに取り組むことでマイレージ（ポイント）を取得することができる。一定以上のマイレ



「マイカ」カード

ジ獲得者は、県内の協力店で様々なサービスや特典が受けられる「あいち健康づくりカード、マイカ」が交付される。

**Q** 楽しみながら健康づくりができ

**Q・子ども議会、模擬投票の開催は**

**A・要望が多ければ検討する**

**Q** 18歳選挙権が

現実味を帯びてきた。しかし、世論の盛り上がりはいま一つで、若者の権利への問題意識が低いと感じる。

子どもの自立意識の向上のため、子ども議会を開催し、模擬投票を行うてはどうか。

る魅力的な取り組みである。参加してはどうか。

**A** 生活福祉部長

生涯を通じた健康づくりが実施できるものと考えている。参加に向けた検討を始めた。

**A** 教育長

前回の子ども議会は、多くの方から好評であった。

しかし、現場の負担も大きく、多方面からの要望があれば、検討する。

※6月17日に18歳以上に引き上げる改正公職選挙法が可決された。